令和元年度第2回芽室町総合計画審議会　議事録

令和元年9月3日（火）18:30～20:10

中央公民館2階講堂

出席委員（13名）

貫田会長、廣江副会長、岡田委員、小池委員、小林委員、佐藤(得)委員、佐藤(正)委員、

早苗委員、白銀委員、鈴木(智)委員、千葉委員、鳥本委員、松山委員

欠席委員（3名）

谷口副会長、小椋委員、鈴木(修)委員

事務局・説明員

石田企画財政課長、中村企画調整係長、餌取主事、上田主事

安田総務課長、大野総務課参事、藤野住民生活課長、齋藤生活環境係長、有澤保健福祉課長、塚田保健福祉課長補佐、杉山子育て支援課町、有本子育て支援課長補佐、佐々木農林課長、

紺野商工観光課長、橋本建設都市整備課長、西川水道課長、西科公立芽室病院事務長、

江崎公立芽室病院事務長補佐、松浦学校教育課長、日下社会教育課長、松久消防署長

開会

会長挨拶

議事

会長：それでは早速審議に入る。施策評価について、５回にわけて審議したい。

まず、資料に沿って施策の1-1-1から1-4-1まで評価の説明をお願いする。

事務局：資料に基づく説明

会長：それでは、1-1-1から施策順に皆さんにご審議を頂きたい。

まず、「生涯を通じた健康づくり」について、皆さんからご意見等あるか。

委員：（意見なし）

会長：意見が無いようなので、次の頁に移る。1-1-2「公立芽室病院の総合的な医療体制の維持発展」について、皆さんからご意見を頂きたい。

委員：意見というわけではないが、今、公立病院について、経営改善ということでコンサルタントの方が入って色々やっている状況だと思う。４月の意見交換会も見させて頂いたが、今町民にとって公立芽室病院の存続というのはすごく大きな関心ごとになっているのは間違いないと感じる。そこで、町長にお願いしたのは、今一生懸命やっているということは色々と周りから話として耳に入ってくるが、実際に、具体的にこういうことをやっているというのは中々分かり辛いということで、その都度「見える化」というか、そうした分かり易い情報公開を図れないものかというのを意見として出させて頂いた。専門部会とのやり取りや、議員さんとの意見交換会、またコンサルの方のタウンミーティングなど、非常に、今まで無かったような状況が現実に現れてきていると感じる。それが結果としては住民に対する「見える化」という形に繋がっていくのではないのかという風に感じているし、これから色々と質問や意見も出されて、経営改善ということに取り組めると思う。

私が是非ここでひとつ申し上げたいのは、いわゆる組織の中に関わっている方々の

全体の意識改革というものが無ければ、例えどんな改革案が出てきても一歩も前に

進まないと思うということ。私自身、病院のスタッフの方にも大変な激務というのは

お聞きしているが、一体となった改革を是非進めて頂いて、存続を図ってもらいたい

と考えている。情報的には、年間１億いくらの値だとか何とかいう、表面的な数字は

伝わってはいるが、じゃあその１億いくらというのは何だ、というような議論は伝わ

っていない。いずれにしても改革は絶対に必要であり、当然、改善も必要で、そのた

めには、職員が一体となって情報の共有をぜひ持って頂きたいと感じている。お願い

したいのは、総合計画でも言っているようなPDCAの循環を是非きちんとやって頂

きたいということ。ものによっては、２ヶ月に１回見直すなど、そうしたことを強化

して改善を図っていくなどが必要ではないか。例えば、それを1年ほったらかして1

年後にどうこうというのでは、非常に雑なやり方だと思ってしまう。そうしたことも

含めて、改善頂きたい。大変な作業であることは理解しているが、職員の方も一体と

なって成し遂げて頂きたいというのが希望である。

会長：ありがとうございます。ただ今頂いたご意見並びに希望に関して、担当から何かあればお願いする。

公立芽室病院事務長：ただ今ご意見並びに希望を頂いたので、お答えさせて頂く。2018年度の実績評価としては、大変厳しい評価をせざるを得なかったということであるが、それを受けて今年から経営改革を本格的に現在進めている段階である。勿論、今仰ったような、情報の共有や情報の開示、すなわち経営状況をどのように「見える化」させていくかということについても、また、ご理解いただかなければいけない背景もあるが、その辺りについては、こちらのほうとしても充分理解・認識している。恐らく、10月以降につきましては住民の皆さんの前での説明会ということで、支える会の皆さんとも協力しながら進めていくという形になる。経営の状況もそうだが、もう１つは、病院の診療、先生方やそういった技術を持っている職の方々が実際に住民の皆さんの要請に基づいて、健康づくり等も含めて関わっていくということを考えている。そうした中で公立芽室病院の存在意義というのを知って頂きたいと思っている。

もう一方で、情報の中で、経営状況、確かに診療についてあまり知ら

れていないというのは事実だと感じる。背景に何があるのかという

ことも踏まえて調査をしなければいけない。専門部会にも出ており、

お話もさせて頂いたが、公立芽室病院は、診療に対して、患者さんの

7割が国民健康保険の方々である。町の全体を見ていくと、５年間で、

どんどん町民全体の国民健康の診療費が下がってきている。その状

況を踏まえて、公立芽室病院の診療実績が上がっていくはずがない

のだろうと。ということは、町民の皆さんの健康の意識の変化がある

のかもしれないし、もしかすると、意識は変わらなくとも病院にかか

るということが出来ないのかもしれない。あるいは、他の病院に移っ

たというようなケースもあり得る。

しかし、全道的に下がっているという認識をまずして頂くことが

大事だと思っている。

また、公立芽室病院は公立という名はついているが、町民だけが対象

では患者さんは限定されてしまうので、他町、清水や隣の西帯広へも

PRをしていくだとか、そうした戦略も含めて改革していくので、そ

の都度皆さんに報告させて頂ければと考えている。

会長：ありがとうございます。この議題に関連して、他に意見はあるか。

委員：病院の職員の意識改革の話が出たので、私からも意見を述べさせて頂きたい。たまたま、公立病院に母が3ヶ月半ほど入院しており、今日りらくの方へ入所した。その間、私自身、毎日1時間から2時間病院へ通うということを経験した。自分が直接こういう風に関わってみて、病院があってそこからりらくに繋がっていってという流れを経験しながら、地域包括ケアシステムというのか、そうした中で公立芽室病院というのはとても重要な位置を持っているのだということや、「ああ、こういう風なサイクルになっているんだ」ということを改めて実感した。父も母も病院に通っており、ずっと付き添っていたが、その中で、看護師さん方が声をかけてくれるのをとてもありがたく大事なことだと感じていた。しかし、今回病棟に入って、状況の違いを感じた。それは、なかなか病院の職員さん方に相談がしづらい状態であるということ。入院していた母親の口からは、「逃げられた」ように感じたと聞いた。例えば、ティッシュを落としたから拾って欲しいということだとか、ちょっと気になったことなどを、看護師さんに言おうと思っても、その暇もなくすぐにいなくなってしまう。呼び止めようと思っても、すぐに皆さん忙しいのか、スーッと次の場所に言ってしまうし、看護師さん本人からも「何かありませんか」というような声もない。私も、実際に付き添っていて、すごくその感覚は感じた。原因は、職員にすごく余裕がないということだと思う。慌しく次に、次に、と動かなければならない状況だと職員自身にも余裕がないし、このように患者側も、充分な対応が得づらい状態になってしまう。こうした問題は、意識改革の中でとても重要なことだと私は思っている。この人は優しい看護師さん、この人は意地悪な人だとか、そうした個人の性格の問題では決してなくて、恐らくこの人たちの詰所の状況があまりに慌しく動いていて、そうした中ではとても余裕を持った対応、良いサービスが出来ないというのが大きいと考えられる。こうした状況についても、意識改革の中で、単なる個人だけの意識ではなく、まず全体の待遇というか、もう少し余裕の持てる状況というのが無いと個人の能力が発揮できないのではないかと感じた。今後、その辺りの改革も充分に意識して頂きたい。

会長：ありがとうございます。他にこの議題に関して意見等ある方。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次の頁、1-2-1「安心して生み育てることができる子育て支援」についての審議に移りたい。この議題に関して意見のある方は発言をお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、1-2-2「児童福祉の充実」についての審議に移りたい。この議題に関して意見のある方は発言をお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に1-3-1「地域で支えあう福祉社会の実現」についての審議に移りたい。この議題に関して意見のある方は発言をお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に1-3-2「高齢者福祉の充実」について、ご意見・ご質問のある方はお伺いしたいと思う。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に1-3-3「障がい者自立支援と社会参加の促進」に関する審議に移りたい。この議題に関してご意見・ご質問のある方は発言をお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に、1-4-1「互いに認め合う地域社会の形成」について、ご意見・ご質問のある方はお伺いしたいと思う。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、ただ今1-1-1から1-4-1までに関する審議を終わりたいと思う。なお、今まではA、B、Cというような形式による評価を行っていたが、前回皆さまの中から、そうした評価の仕方が良いのかどうかという意見を頂いた。一応、各専門部会ごとに評価をされているので、我々としては先程出たような色々な意見を重視していきたいと思っている。よろしくお願いする。

では続いて、2-1-1から2-2-2まで、説明をお願いする。

事務局：資料に沿って説明

会長：では、審議を始めたいと思う。まずは、2-1-1「担い手育成と農業支援」に関して、皆さんからご意見・ご質問があればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、2-1-2「農業生産性の向上と農業の応援団づくり」について皆さんからご意見・ご質問があればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、2-1-3「農地・土地改良施設等の整備・充実」について皆さんからご意見・ご質問があればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、2-1-4「地域林業の推進」について皆さんからご意見・ご質問があればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、2-2-1「地域内循環の推進と商工業の振興」について、皆さんからご意見・ご質問があれば伺いたい。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に、2-2-2「地域資源を活用した観光の振興」について、皆さんからご意見・ご質問があれば伺いたい。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、以上で2-1-1から2-2-2までの審議を終了する。

続いて、3-1-1から3-3-3までに関する協議について、説明をお願いする。

事務局：資料に沿って説明。

会長：それでは、まず3-1-1「災害に強いまちづくりの推進」についてご意見・ご質問等あればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に3-1-2「消防・救急の充実」についてご意見・ご質問等あればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に3-1-3「防犯対策と交通安全の推進」についてご意見・ご質問等あればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に3-1-4「消費者の安全安心の確保」についてご意見・ご質問等あればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に3-2-1、有効な土地利用の推進についてご意見・ご質問等あればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に3-2-2「快適な住環境の整備」についてご意見・ご質問があればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に3-2-3「道路交通環境の整備」についてご意見・ご質問があればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に3-3-1「景観の保全とクリーンエネルギーの推進」についてご意見・ご質問があればお願いする。

委員：クリーンエネルギーの推進ということで、クリーンエネルギー＝太陽光発電方面で考えているようだが、実際に、太陽光パネルが山の中にごそっと建っているのを見ると、とても景観がいいとは思えない。せめて景観という項目と、クリーンエネルギーの推進という項目を別にした方が良いのではないかと思う。

会長：ご意見ありがとうございます。今頂いたご意見に関して担当課から何かあればお願いする。

住民生活課長：景観とクリーンエネルギーの関係ということで、新しく始まった第５期総合計画についても、同じように景観の保全とクリーンエネルギーの推進ということで施策として進めていくこととなる。どちらも、環境というキーワードに基づいての施策ということになっているが、今仰ったように、太陽光パネルだと、確かに景観的には良いものと言えないということも理解している。しかし、色々な気候変動、地球温暖化であるとか、そうした面からも自然環境を保持していく必要があるため、その上で景観にも配慮していくということを考えている。

委員：しかし、やはり太陽光パネルが景観を良くしているとはとても思えない。

住民生活課長：補足だが、５期総に関しては、議論の経過の中で太陽光については記載が除かれているということである。

会長：他にご意見のある方はいるか。無ければ3-3-2「廃棄物の抑制と適正な処理」に関して、ご意見・ご質問等あればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に3-3-3「上下水道の整備」に関してご意見・ご質問等あればお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、以上で3-1-1から3-3-3までの審議を終了する。

次に、4-1-1から4-2-3まで、協議の説明をお願いする。

事務局：資料に沿って説明。

会長：それでは4-1-1「学校教育の充実」についてご意見・ご質問のある方は挙手をお願いする。

委員：信頼される学校づくりを推進していくという方針のもとで動いているのだろうが、成果指標で出されている「学校生活や授業が楽しい」等の項目は、これが今の私たちの子どもや孫たちが学校で過ごしていく上で、本当に指標として的を射ている問題なのかどうかということを感じた。子ども達が本当に、お父さんお母さんおじいちゃんおばあちゃん、皆が望んでいるような生活をできているのだろうか。それはコミュニティスクールの問題などとも関わってくることだと思うが、ここの点で、子ども達がゆとりを持って、学校の中での社会的な関わりや、地元との関わりを持ちながら生きていくことが出来ているのか、自分の町の子ども達が本当にそういう風に安心して育っていけるのか、ということをきちんと見ていない印象がある。子ども達があちこち色々な所に関わろうと思っても、子ども達自身が忙しい状態にあっては、彼らを引っ張っていける筈がない。そういった意味では、心の面も含めて、子ども達が本当にゆとりのある生活が出来ているのかということについて、この町としてどういう風に、何か出来ることがあるのかということを考えていくべきだと思う。

もう１つの意見としては、「朝食を摂る」という項目が、果たして学校教育の目標なのだろうかということを感じた。

会長：ありがとうございます。ただ今頂いたご意見に関して、担当課長からお願いする。

学校教育課長：子ども達がゆとりを持って学校生活を送れるのかということについては、次年度からさらに小学校の授業時数が増えていくということで、確かに学校の中だけを見れば、本当に伸びやかに過ごすことが出来るのか疑問に思われるかも知れないが、そこは当然学校の中でもカリキュラムの工夫等を通じて、子ども達が過ごしやすいように進めていきたいと考えている。それと関わって、先程ご意見を頂いたコミュニティスクールも、地域の力を頂きながら、子ども達が地域に根ざして活動できるよう、そうした部分での支援を今後していきたいし、お力を頂けると大変ありがたいと思っている。

また、朝食の成果指標が適切かどうか疑問に感じるとのことだが、これに関

しては、やはり子ども達の食生活は非常に重要という観点からご意見を頂

いていることから、地域の第５期総合計画にもこの指標は掲げている所で

ある。成果指標については、５期総では全国学力学習状況調査を指標の一般的な評価もできるようなことで進めている。

また、やはり子ども達が毎日朝食を食べて学校生活を送るということは、健

やかな身体の育成に繋がるということで指標として設けている。

会長：よろしいか。他にご意見のある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、4-1-2「生涯学習の推進」についてご意見・ご質問がある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に4-1-3「青少年の健全育成」についてご意見のある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に4-2-1「地域文化の振興」についてご意見のある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に4-2-2「スポーツしやすい環境づくり」についてご意見のある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に4-2-3「国際・地域間交流の推進」についてご意見のある方はお願いする。

委員：質問ではなく感想になるが、施策自体の話の中で、施策の方針の「友好都市との交流を得られる情報をまちづくりに活かします」というものがあるが、もちろん私自身も交流については素晴らしいことだと思ってはいるのだが、この施策の成果指標の中で知っている割合だとか交流の数が、芽室町にとっての町づくりに活かしますという所に対してはあまり繋がらないと感じる。大切なのは、それをやった結果、何を感じどのように行動するかということだと思うので、ただ「交流しました」だけでは意味がないと思う。端的に言うと、芽室町は他都市のことを知っているが、他都市の方々は芽室町との交流の事実を知らないかも知れないだとか、そうしたことを考えると、一概にこの頁で成果指標などを議論して提出した、というのは、そもそも私たちは分からないのかなということを感じた。

また、61頁の４番、「郷土愛の醸成が効果的」という項目について。確かに今後、郷

土愛というものについては非常に重要なのかも知れないし、客観的に芽室を改めて

見て、郷土愛があるということであればまちづくりに活かすということに繋がるの

かも知れないが、やはり、それぞれの、個別の文章を見るとそこに全く繋がらないよ

うに思えてしまうので、ちょっと、ここの施策については、評価がどうこうというこ

とではなく、施策そのものが全く分からないと感じてしまう。本当に知りたいのは、郷土愛や、それをやって町づくりにどう活きたかだとか、目的と結果のプロセスが全然繋がらない指標や施策に感じてしまうので、そこを明らかにして欲しい。

企画財政課長：ありがとうございます。確かに、これは非常に成果指標を設定するのが難しい施策という風に考えている。先程説明頂いたが、61頁の５番の施策の課題認識のところに課題として２つ記した。現在特に力を入れているところとしては、民間による経済交流、民間を通しての経済の結び付きを活かすということと、今お話頂いた郷土愛の醸成である。この２つが特に国際・地域間交流においては求めている所ではあるが、なかなか数値化するのは難しい所はあるため、第五期総合計画においては、結局は認知度を以って成果指標としている。性質上、現在のところはそれくらいしか数値化できるものはないと思っている。以上である。

会長：よろしいか。他にご意見のある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、4-1-1から4-2-3までの審議を終了したいと思う。

続いて、5-1-1から5-2-3までの説明をお願いする。

委員：資料に沿って説明。

会長：それでは、5-1-1「徹底した情報公開と説明」について皆さんからご意見・ご質問をお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に5-1-2「町民参加の促進」についてご意見のある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に5-1-3「地域活動の推進」についてご意見のある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に5-2-1「効果的・効率的な行政運営」についてご意見のある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に5-2-2「健全な財政運営」についてご意見のある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、次に5-2-3「親切・便利な行政サービスの推進」についてご意見のある方はお願いする。

委員：（意見なし）

会長：無いようなので、以上で5-1-1から5-2-3までの議論を終了する。

それでは、全体を通して皆さんからご意見・ご質問がありましたら是非頂きたいと思

う。

委員：（意見なし）

会長：無ければ、以上で平成30年度実績の施策の評価を終わりたいと思う。

それでは、今後のスケジュールについて説明をお願いする。

事務局：資料に沿って説明。

会長：それでは、次回、９月10日めむろーどでの開催ということで、よろしくお願いする。

全体を通しての意見が無ければ、以上で終了とする。

本日はありがとうございました。

（20:10終了）